



事業所理念	「生きる力を育てる」 「社会の中で輝く個性をはぐくむ」 「自分を大切にすることを養う」	支援方針	子どもと保護者の方の困り感を聞きながら、一人ひとりに合わせた指導内容を決めていきます。苦手なことと上手に向き合う方法を一緒に見つけ、また、得意なことを探し伸ばしていくことで、自分らしく社会生活を送れるように支援していきます。
営業時間	9:00~12:00/14:15~17:15 (定休日 木・日) 木・日イベント等不定期開所あり	送迎の有無	無

本人支援 : 発達課題を5つの領域に分け、一人ひとりの発達段階に合った課題を設定し、個別または発達段階ごとの小集団で活動していきます。

健康・生活

☆健康状態の維持改善/生活のリズムや生活習慣の形成/基本的な生活スキルの獲得

運動・感覚

☆姿勢と運動・動作の向上/感覚の特性への対応

言語コミュニケーション

☆言語の形成と活用/言語の受容及び表出/コミュニケーションの基礎的能力の向上
コミュニケーション手段の選択と活用

認知・行動

☆認知の発達と行動の習得/空間・時間、数等の概念形成の習得

人間関係・社会性

☆他者との関わり(人間関係)の形成/他者との信頼関係の構築/ 自己の行動調整能力/仲間づくりと集団への参加/遊ぶを通じた社会性の発達

★その他、空手講師による礼儀・体幹指導、バレエ講師による体幹指導、絵画講師による表現指導のクラスを設けています。

家族支援	本人の家庭での様子を踏まえて特性を総合的に把握し、家族のニーズに合わせて、柔軟に活動に取り入れていきます。また、利用者の兄弟姉妹と遊んだり話をしながら、繋がりを持ち、必要に応じて居場所となるよう支援していきます。
移行支援	本人の所属する保育園・こども園と連携を取り、情報を共有し、支援に繋がっていきます。
地域支援・地域連携	保育園・こども園等へ直接支援(支援員が直接訪問先に赴き、何を支援すればいいか他助けをする)や間接支援(訪問先の先生に関わり方や活動の組み立て方などを伝える)など、保育所等訪問支援を行います。 市や県の外部研修などに積極的に参加します。
職員の質の向上に資する取り組み	OJTの充実とともに、研修の実施、職員の資質向上、支援力の平準化を図ります。
主な行事など	季節に合わせた活動を取り入れていきます(お花見、水遊び、落ち葉拾い、雪遊び、クリスマスなど)



事業所理念	「生きる力を育てる」 「社会の中で輝く個性をはぐくむ」 「自分を大切に作る心を養う」	支援方針	基礎学習支援:平仮名・漢字の読み書き、算数(足し算引き算)の基礎学習支援を行います。 不登校:不登校児の居場所や安心して活動できる場所となり、これからのことに目を向けられるよう、支援してきます。
営業時間	9:00~12:00 14:15~17:15 (定休日 木・日) 木・日イベント等不定期開所あり	送迎の有無	無

本人支援 : 発達課題を5つの領域に分け、一人ひとりの発達段階に合った課題を設定し、個別または発達段階ごとの小集団で活動していきます。

健康・生活

☆健康状態の維持改善/生活のリズムや生活習慣の形成/基本的な生活スキルの獲得

運動・感覚

☆姿勢と運動・動作の向上/感覚の特性への対応

言語コミュニケーション

☆言語の形成と活用/言語の受容及び表出/コミュニケーションの基礎的能力の向上
コミュニケーション手段の選択と活用

認知・行動

☆認知の発達と行動の習得/空間・時間、数等の概念形成の習得

人間関係・社会性

☆他者との関わり(人間関係)の形成/他者との信頼関係の構築/ 自己の行動調整能力/仲間づくりと集団への参加/遊びを通じた社会性の発達

★その他、空手講師による礼儀・体幹指導、バレエ講師による体幹指導、絵画講師による表現指導のクラスを設けています。

家族支援	本人の家庭での様子を踏まえて特性を総合的に把握し、家族のニーズに合わせて、柔軟に活動に取り入れていきます。また、利用者の兄弟姉妹と遊んだり話をしながら、繋がりを持ち、必要に応じて居場所となるよう支援していきます。
移行支援	本人の所属する小中校等と連携を取り、情報を共有し、支援に繋げていきます。 ライフステージの切替を見据えた将来的な移住を視野に入れて活動していきます。
地域支援・地域連携	小中学校等へ直接支援(支援員が直接訪問先に赴き、何を支援すればいいか手助けをする)や間接支援(訪問先の先生に関わり方や活動の組み立て方などを伝える)など、保育所等訪問支援を行います。 市や県の外部研修などに積極的に参加します。。
職員の質の向上に資する取り組み	OJTの充実とともに、研修の実施、職員の資質向上、支援力の平準化を図ります。
主な行事など	季節に合わせた活動を取り入れていきます(お花見、水遊び、落ち葉拾い、雪遊び、クリスマスなど)

支援の5領域	支援内容	教具など
健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の維持や改善の支援方法を考えます。 ・基本的な生活習慣スキル(睡眠、食事、排泄)を身につけ、生活リズムを整える支援をしていきます。 ・咀嚼、嚥下、活舌、姿勢保持など・時間(場面)に応じた行動の切り替え・食育 	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の着脱・排泄 ・ボタン・ハサミ・箸 ・あいうべ体操・フーセンガム
運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感などの感覚の成長を支援します。裏医務 ・様々なツールを用いて、粗大運動・微細運動の両方面からの幅広い活動を行います。 ・大きく身体を使った遊びを取り入れながら、運動能力の発達、体幹の維持・強化を図ります。(姿勢の崩れ等の改善) ・視覚・聴覚・触覚・前庭覚(揺れ・回転・加速度)・固有覚(力の入れ具合)の感覚を十分に活用することで、感覚を統合し、発達へと繋げていきます。“緊張”“弛緩”など身体のコントロールと共に、気持ちやテンションのコントロールに繋げていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トランポリン・ブランコ・マット ・バランスボール・キャタピラ遊び・サーキット遊び ・輪ゴム遊び・ボタン・紐・はさみ・鉛筆・はし ・音楽遊び
認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・数、言語、大小、重さ、空間、時間などの概念、順序の習得を図り、情報を適切に処理する力や問題解決能力を伸ばしていきます。 ・スライム、バスボム(の材料計測)、粘土など物質の変化感覚の認知形成を行います。 ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難さから生ずる行動障害の予防及び適切な行動への対応の支援を行います。 ・“感情に気づく”“感情に名前を付ける”“対処法を考える”など、気持ちのコントロールを練習します。 ・ストレスが強い状態の時には、子どものペースに合わせ、一緒にストレスの対処方法について考えていきます。 ・特性に合わせて、円滑に活動や学習に取り組めるよう、環境の設定や方法を工夫していきます。 ・「やってよかった」「頑張ってたよかった」など課題を達成する喜びを、意欲や自信に繋げていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダー(日付、天気)・数あそび・トランプ・絵カード・時計・パズル・ボール遊び・ブロック遊び・創作活動・音楽遊び ・スライム・バスボム・粘土・積み木
言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・“要求”“報告”“聞く”“観察する”など自分の気持ちを伝えるコミュニケーションスキルを、言葉だけでなく絵カードやゲームなど、子どもにあった方法で支援していきます。 ・暴力や暴言等、社会的には不適応とされる行動を子どもにとっての何かしらの問題に対処している行動と捉え、丁寧に観察しながら、社会的にも適切な行動を工夫して一緒に考えていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カード・絵本・読み指導・早口言葉・伝言ゲーム・企画・プレゼンテーション・お手伝い
人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・SST(ソーシャルスキルトレーニング)といわれる支援です。“順番交代”“役割”“ルールを守る”“指示に合った行動をする”など、社会に適応するなど、社会生活に適応するために必要なスキルを支援してきます(“挨拶”“ルール”“マナー”“礼儀”“感謝”“謝罪”など) ・“友人”“上下”“協力”“対立”など、集団で発生する様々な人間関係において、相手も自分も大切にしたい行動を選択できるよう、一緒に考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カード遊び・ごっこ遊び・見立てあそび・ゲーム